

故ホワイト教授顕彰碑除幕式における鈴木大使御挨拶（仮訳）

竹原慶明 正行寺住職
竹原智明 正行寺前住職
佐藤顕明 三輪精舎前舎主
石井建心 三輪精舎舎主
御列席の皆様

故ジョン・ホワイト教授の顕彰碑除幕式に招待いただき大変
光栄に存じます。この特別な式典の開催に尽力された方々に感
謝と敬意を申し上げます。

皆様が良くご存じのとおり、故ホワイト教授は、英国退役軍人
として、三輪精舎主催の日英和解行事において重要な役割を
果たし、両国の和解と友好の醸成に大きく貢献されました。

また、同教授は、日英間の学術・文化交流に重要な役割を果
たした美術史家としても知られています。初代舎主の佐藤顕明
師と三輪精舎を創設され、日英の精神的交流を支える存在であ
ったと伺っております。

このブルックウッド墓地には、2013年の長州五傑渡英150
周年記念に際し、故ウィリアムソン UCL 教授夫妻の顕彰碑が
建立されました。これは故ホワイト教授が残された最も重要な足
跡の1つであり、安倍総理から同教授に対し、その貢献に感謝
状が送られました。

終戦80周年の節目となる年に、このような功績を残された故
ホワイト教授の顕彰碑が除幕されることは極めて意義深いこと
です。

故ホワイト教授は、在英国日本国大使館が日英和解を促進す
るために毎年開催してきているレセプションに頻繁に出席されて
いました。

私は本日の除幕式に出席し、戦争の傷を癒やし、和解と友情の実現に専心された故ホワイト教授の決意と行いを引き継いでいかなければならないと改めて実感しています。

改めて、故ホワイト教授の偉大な功績を称えとともに、この顕彰碑の建立に尽力された三輪精舎の皆様をはじめとする皆様に感謝を申し上げ、私の御挨拶に代えさせていただきます。

(了)